



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年4月27日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 東  
 コード番号 2790 URL http://www.nafco.tv  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小林 数臣 (TEL) 093-521-7030  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	234,578	7.7	18,221	119.0	18,918	111.1	11,688	136.5
2020年3月期	217,753	△2.5	8,319	18.9	8,964	19.1	4,941	9.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	409.22	-	7.9	8.3	7.8
2020年3月期	173.01	-	3.5	4.0	3.8

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	236,164	152,821	64.7	5,350.42
2020年3月期	221,037	142,324	64.4	4,982.87

(参考) 自己資本 2021年3月期 152,821百万円 2020年3月期 142,324百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	24,781	△3,495	△4,492	38,091
2020年3月期	11,885	△5,415	△5,368	21,297

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	19.00	-	20.00	39.00	1,113	22.5	0.8
2021年3月期	-	23.00	-	27.00	50.00	1,428	12.2	0.9
22年3月期(予想)	-	28.00	-	28.00	56.00		14.0	

## 3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	119,351	-	11,717	-	11,995	-	7,391	-	258.76
通期	226,400	-	18,791	-	19,491	-	11,400	-	399.12

2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用する予定であり、当該基準に基づいた予想となっております。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	29,784,400 株	2020年3月期	29,784,400 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,221,812 株	2020年3月期	1,221,670 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	28,562,630 株	2020年3月期	28,562,781 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 次期の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(株主資本等変動計算書関係) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(持分法損益等) .....	16
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. その他	
(1) 商品部門別販売の状況 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として厳しい状況が続く中にあり、経済活動に与える影響も未だに不透明な状況となっております。

家具・ホームセンター業界におきましても、豪雨による水害や記録的な猛暑といった天候不順の影響や、新型コロナウイルス感染症拡大による景気の低迷など、依然として厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、お客様と従業員の安全と健康を確保することを最優先とし、営業時間短縮の継続をはじめ各種の感染防止対策を講じながら、店舗の営業を行ってまいりました。

営業の概況としましては、マスクやアルコール除菌商品のほか、アクリルパーテーションやサーキュレーターなど、新型コロナウイルス感染症対策の商品が好調に推移しました。また、在宅勤務や外出自粛による巣ごもり消費の拡大により、収納用品やデスクチェアのほかDIY用品や園芸用品が好調でした。

また、店舗展開につきましては、4店舗の新規出店及び2店舗の増床を行いました。同時に既存店の見直しも行い5店舗を閉鎖いたしました。これにより、当事業年度末での店舗数は鹿児島県から宮城県までの34府県にわたり357店舗となりました。

この結果、売上高2,345億78百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益182億21百万円（前年同期比119.0%増）、経常利益189億18百万円（前年同期比111.1%増）、当期純利益は116億88百万円（前年同期比136.5%増）となり増収増益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、在宅時間が増えたことにより、園芸用品や作業用品が好調でした。当事業年度は、売上高は1,051億40百万円（前年同期比12.8%増）、売上総利益379億1百万円（前年同期比16.6%増）、売上総利益率は36.0%となっております。

「生活用品」は、感染対策商品として日用品やサーキュレーターやセラミックヒーターなどの季節用品が、好調でした。また在宅勤務が増え家庭用品が好調でした。当事業年度は、売上高は621億70百万円（前年同期比4.0%増）、売上総利益181億62百万円（前年同期比11.6%増）、売上総利益率は29.2%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、巣ごもり消費の拡大によりインテリア用品や収納用品、デスクチェアなどが好調でした。当事業年度は、売上高は475億7百万円（前年同期比6.7%増）、売上総利益186億95百万円（前年同期比9.3%増）、売上総利益率は39.4%となっております。

「その他」は、外出自粛の影響もあり自転車部門が低迷しました。当事業年度は、売上高は197億60百万円（前年同期比2.4%減）、売上総利益59億66百万円（前年同期比2.4%増）、売上総利益率は30.2%となっております。

商品部門別の売上状況は、次のとおりであります。

区分	2020年3月期		2021年3月期		前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比	
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	
資材・DIY・園芸用品	93,223	42.8	105,140	44.8	112.8
生活用品	59,758	27.4	62,170	26.5	104.0
家具・ホームファッション用品	44,528	20.4	47,507	20.3	106.7
その他	20,243	9.3	19,760	8.4	97.6
合計	217,753	100.0	234,578	100.0	107.7

## (2) 当期の財政状態の概況

## (流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、1,024億19百万円（前事業年度末比166億81百万円増）となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末比167億93百万円増）などによるものであります。

## (固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、1,337億44百万円（前事業年度末比15億54百万円減）となりました。減少の主な要因は、有形固定資産の減少（前事業年度末比13億59百万円減）などによるものであります。

## (流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、711億31百万円（前事業年度末比61億91百万円増）となりました。増加の主な要因は、未払法人税等の増加（前事業年度末比35億63百万円増）、支払手形の増加（前事業年度末比13億37百万円増）、未払金の増加（前事業年度末比11億76百万円増）などによるものであります。

## (固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、122億10百万円（前事業年度末比15億62百万円減）となりました。減少の主な要因は、長期借入金の減少（前事業年度末比10億84百万円減）などによるものであります。

## (純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、1,528億21百万円（前事業年度末比104億97百万円増）となりました。増加の主な要因は、利益剰余金の増加（前事業年度末比104億60百万円増）などによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、380億91百万円と前年同期167億93百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、247億81百万円（前年同期比で128億95百万円の増加）となりました。この主な要因は、税引前当期純利益186億77百万円及び減価償却費55億83百万円などによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、34億95百万円（前年同期比で19億19百万円の支出減）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出38億70百万円などによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、44億92百万円（前年同期比で8億76百万円の支出減）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出14億96百万円、配当金の支払額12億27百万円、リース債務の返済による支出11億8百万円などによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	59.8	61.2	62.3	64.4	64.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	23.9	24.2	20.4	12.6	25.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	2.6	4.2	2.3	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	89.1	82.5	47.3	83.9	207.4

(注) 1. 各指標の計算式は以下のとおりであります。

自己資本比率	: 自己資本/総資産
時価ベースの自己資本比率	: 株式時価総額/総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	: 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	: 営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 各指標はいずれも財務数値により算出しております。
3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行株式数（自己株式控除後）により算出しております。
4. 有利子負債は、貸借対照表上に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
5. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

#### (4) 次期の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えないことや、少子高齢化の進行や人口減少などにより小売業を取り巻く環境は厳しいものと思われませんが、企業価値の向上および継続的な成長を図ってまいります。

業績予想につきましては、売上高2,264億円、営業利益187億91百万円、経常利益194億91百万円、当期純利益114億円を予定しております。

新型コロナウイルス感染症が当社の次期の業績に及ぼす影響について現段階では、できる限り合理的な判断の下、業績予想値を算出しておりますが、予測困難な要素も多く、今後必要と判断した場合は、業績予想の修正を速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業展開は現在国内に限定されており、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,190	40,984
売掛金	2,952	3,034
商品	57,068	56,871
貯蔵品	7	13
前払費用	905	899
未収入金	101	103
その他	515	516
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	85,738	102,419
固定資産		
有形固定資産		
建物	125,493	128,037
減価償却累計額	△61,473	△64,405
建物(純額)	64,019	63,631
構築物	22,759	22,985
減価償却累計額	△18,079	△18,669
構築物(純額)	4,680	4,316
車両運搬具	5	5
減価償却累計額	△5	△5
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	10,331	10,444
減価償却累計額	△9,037	△9,453
工具、器具及び備品(純額)	1,293	990
土地	48,580	48,531
リース資産	12,444	13,192
減価償却累計額	△9,957	△10,825
リース資産(純額)	2,487	2,366
建設仮勘定	239	104
有形固定資産合計	121,301	119,942
無形固定資産		
借地権	2,481	2,500
ソフトウェア	137	145
電話加入権	47	47
リース資産	287	415
その他	105	96
無形固定資産合計	3,059	3,204

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	240	293
関係会社株式	21	21
出資金	0	0
破産更生債権等	1	1
長期前払費用	448	341
繰延税金資産	3,674	3,573
敷金及び保証金	6,521	6,353
建設協力金	33	15
その他	7	7
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	10,937	10,597
<b>固定資産合計</b>	<b>135,298</b>	<b>133,744</b>
<b>資産合計</b>	<b>221,037</b>	<b>236,164</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	15,104	16,441
買掛金	13,012	13,547
短期借入金	20,905	20,245
1年内返済予定の長期借入金	1,496	1,084
リース債務	996	946
未払金	3,904	5,081
未払法人税等	2,237	5,800
未払消費税等	1,204	2,082
予約預り金	922	1,168
預り金	338	313
前受収益	44	43
賞与引当金	1,003	1,032
役員賞与引当金	28	28
ポイント引当金	1,179	1,033
設備関係支払手形	2,112	1,921
資産除去債務	119	7
その他	331	353
流動負債合計	64,939	71,131
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,793	708
リース債務	1,746	1,808
退職給付引当金	3,148	3,093
役員退職慰労引当金	1,028	367
資産除去債務	5,620	5,835
その他	435	397
固定負債合計	13,773	12,210
<b>負債合計</b>	<b>78,713</b>	<b>83,342</b>



(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金		
資本準備金	4,223	4,223
資本剰余金合計	4,223	4,223
利益剰余金		
利益準備金	37	37
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	620	615
別途積立金	124,000	127,000
繰越利益剰余金	12,195	19,661
利益剰余金合計	136,853	147,313
自己株式	△2,350	△2,351
株主資本合計	142,263	152,724
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60	97
評価・換算差額等合計	60	97
純資産合計	142,324	152,821
負債純資産合計	221,037	236,164

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	217,753	234,578
売上原価		
商品期首たな卸高	57,619	57,068
当期商品仕入高	145,496	153,654
合計	203,116	210,723
商品期末たな卸高	57,068	56,871
売上原価合計	146,047	153,851
売上総利益	71,705	80,726
販売費及び一般管理費	63,386	62,504
営業利益	8,319	18,221
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	10
受取賃貸料	474	499
受取事務手数料	52	58
受取手数料	177	171
受取保険金	289	195
その他	155	228
営業外収益合計	1,161	1,164
営業外費用		
支払利息	139	120
賃貸収入原価	184	192
災害による損失	161	113
その他	31	40
営業外費用合計	516	466
経常利益	8,964	18,918
特別利益		
固定資産売却益	20	11
受取保険金	-	297
特別利益合計	20	309
特別損失		
固定資産除却損	97	109
減損損失	1,170	244
災害による損失	-	197
賃貸借契約解約損	28	-
その他	49	-
特別損失合計	1,345	551
税引前当期純利益	7,639	18,677
法人税、住民税及び事業税	3,164	6,904
法人税等調整額	△467	84
法人税等合計	2,697	6,988
当期純利益	4,941	11,688

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,538	4,223	4,223	37	627	121,000	11,332	132,996
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の積立					△6		6	-
別途積立金の積立						3,000	△3,000	-
剰余金の配当							△1,085	△1,085
当期純利益							4,941	4,941
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△6	3,000	863	3,856
当期末残高	3,538	4,223	4,223	37	620	124,000	12,195	136,853

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,350	138,407	132	132	138,540
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立		-			-
別途積立金の積立		-			-
剰余金の配当		△1,085			△1,085
当期純利益		4,941			4,941
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△72	△72	△72
当期変動額合計	△0	3,856	△72	△72	3,784
当期末残高	△2,350	142,263	60	60	142,324

当事業年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,538	4,223	4,223	37	620	124,000	12,195	136,853
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の積立					△4		4	-
別途積立金の積立						3,000	△3,000	-
剰余金の配当							△1,228	△1,228
当期純利益							11,688	11,688
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△4	3,000	7,465	10,460
当期末残高	3,538	4,223	4,223	37	615	127,000	19,661	147,313

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,350	142,263	60	60	142,324
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立		-			-
別途積立金の積立		-			-
剰余金の配当		△1,228			△1,228
当期純利益		11,688			11,688
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			37	37	37
当期変動額合計	△0	10,460	37	37	10,497
当期末残高	△2,351	152,724	97	97	152,821

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	7,639	18,677
減価償却費	5,925	5,583
減損損失	1,170	244
無形固定資産償却費	165	158
長期前払費用償却額	64	59
有形固定資産除却損	97	109
有形固定資産売却損益(△は益)	△20	△11
その他の特別損益(△は益)	77	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13	△55
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	52	△660
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	29
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△20	△145
受取利息及び受取配当金	△10	△10
受取保険金	-	△297
支払利息	139	120
災害による損失	-	197
売上債権の増減額(△は増加)	159	157
たな卸資産の増減額(△は増加)	500	75
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,371	1,872
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,102	982
その他の資産の増減額(△は増加)	86	17
その他の負債の増減額(△は減少)	△462	1,279
その他	1	5
小計	14,280	28,388
利息及び配当金の受取額	10	10
保険金の受取額	-	297
利息の支払額	△141	△119
災害損失の支払額	-	△84
法人税等の支払額	△2,263	△3,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,885	24,781

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,143	△3,870
有形固定資産の売却による収入	111	423
無形固定資産の取得による支出	△181	△87
固定資産の除却による支出	△89	△75
資産除去債務の履行による支出	△85	△119
敷金及び保証金の差入による支出	△181	△160
敷金及び保証金の回収による収入	101	328
投資その他の資産の増減額(△は増加)	52	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,415	△3,495
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,560	△660
長期借入れによる収入	500	-
長期借入金の返済による支出	△2,021	△1,496
リース債務の返済による支出	△1,202	△1,108
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,084	△1,227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,368	△4,492
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,101	16,793
現金及び現金同等物の期首残高	20,196	21,297
現金及び現金同等物の期末残高	21,297	38,091

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	29,784,400	—	—	29,784,400

## 2 自己株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	1,221,594	76	—	1,221,670

## 3 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	542	19.00	2019年3月31日	2019年6月28日
2019年11月8日 取締役会	普通株式	542	19.00	2019年9月30日	2019年12月6日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	571	20.00	2020年3月31日	2020年6月26日

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	29,784,400	—	—	29,784,400

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	1,221,670	142	—	1,221,812

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	571	20.00	2020年3月31日	2020年6月26日
2020年10月30日 取締役会	普通株式	656	23.00	2020年9月30日	2020年12月4日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	771	27.00	2021年3月31日	2021年6月25日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各店舗において主要な商品区分ごとの販売に注力し、「資材・DIY・園芸用品」「生活用品」「家具・ホームファッション用品」の3本柱を中心に商品の戦略を立案し店舗運営を展開しております。

したがって、「資材・DIY・園芸用品」「生活用品」「家具・ホームファッション用品」を報告セグメントとしており、その内容につきましては、次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。



## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	損益計算書計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホームファッション用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	93,223	59,758	44,528	197,510	20,243	217,753	217,753
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	93,223	59,758	44,528	197,510	20,243	217,753	217,753
セグメント利益	32,502	16,267	17,108	65,878	5,827	71,705	71,705

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の売上総利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	損益計算書計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホームファッション用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	105,140	62,170	47,507	214,817	19,760	234,578	234,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	105,140	62,170	47,507	214,817	19,760	234,578	234,578
セグメント利益	37,901	18,162	18,695	74,759	5,966	80,726	80,726

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、損益計算書の売上総利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの資産、負債その他の項目につきましては、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための対象とはしていないため、記載しておりません。

## (持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎、1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,982.87円	5,350.42円
(算定上の基礎)		
貸借対照表の純資産の部の合計額	142,324百万円	152,821百万円
普通株式に係る純資産額	142,324百万円	152,821百万円
差額の主な内訳	—	—
普通株式の発行済株式数	29,784千株	29,784千株
普通株式の自己株式数	1,221千株	1,221千株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	28,562千株	28,562千株

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	173.01円	409.22円
(算定上の基礎)		
損益計算書上の当期純利益	4,941百万円	11,688百万円
普通株式に係る当期純利益	4,941百万円	11,688百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式の期中平均株式数	28,562千株	28,562千株

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 商品部門別販売の状況

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日) (至 2021年3月31日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	93,223	42.8	105,140	44.8	112.8
生活用品	59,758	27.4	62,170	26.5	104.0
家具・ホームファッション用品	44,528	20.4	47,507	20.3	106.7
その他	20,243	9.4	19,760	8.4	97.6
計	217,753	100.0	234,578	100.0	107.7

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他